

記載例

訓練実施結果報告書（福祉施設）

水防法第15条の3・土砂災害防止法第8条の2第5項の規定により避難確保訓練を実施したので、このとおり報告します。

施設名	グループホームさくら		
実施日時	令和3年10月15日 午前7時00分 から 午前11時30分 まで		
実施場所	施設1階ロビー → つばき小学校グラウンド		
想定災害 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 土砂災害		
訓練種類・内容 (該当する□にチェックをする。)	<input type="checkbox"/> 図上訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 情報伝達訓練	
	<input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練	<input checked="" type="checkbox"/> 水平避難（立退き避難）訓練	
	<input type="checkbox"/> 垂直避難訓練	<input type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練	
	<input type="checkbox"/> その他（ ）		
(訓練内容を適時自由記載) 施設近くを流れる「だいだい川」が避難判断水位に到達した想定で、施設利用者を実際に立退き避難させる実動訓練を行った。また、早朝に施設長から各従業員に対する情報伝達訓練及び参集訓練を実施した。立ち退き避難時、町内会長に立ち会っていただいた。			
訓練参加者・参加人数	従業員（全員・一部）	15名（うちパート・アルバイト	8名）
	施設利用者（全員・一部）	10名（うち通所者	3名）
	その他訓練参加者：施設利用者の家族	名	
	地域の協力者	1名	自主防災会長（町内会長）
	その他	名	
訓練実施責任者	職	施設長	氏名 松川 碧
確認事項	<input checked="" type="checkbox"/> 避難支援に要した人数	8名	<input checked="" type="checkbox"/> 避難に要した時間
	<input checked="" type="checkbox"/> 避難先や避難経路の安全性	0時間 25分	
訓練によって確認された課題とその改善方法等	その他 通所者家族の緊急連絡先（引き渡しに必要）		
訓練によって確認された課題とその改善方法等	当初、通所利用者については立退きでなく引き渡し訓練としていたが、事前に周知していたにもかかわらず家族への連絡がなかなかつかなかったため、一旦つばき小学校への立退きを完了してから、現地で引き渡す方式に変更した。通所者家族の緊急連絡先については、第2、第3候補まで確保しておく必要があると感じた。		
訓練記録作成者	部署・役職等	総務課長	氏名 城ヶ崎 美汐

【提出先】

伊東市役所 危機管理部 危機対策課（高層棟7階）
TEL 0557-32-1362 FAX 0557-36-1104
Mail kikitaisaku@city.ito.shizuoka.jp

【市記載欄】

.....
.....
.....